

点検診断結果一覧表

橋梁名	路線名	所在地	架設年次 (年)	橋長 (m)	幅員 (m)	橋梁形式	部材単位の診断						道路橋毎 の健全性	所見	
							上部構造			下部構造	支承部	その他			
							主桁	横桁	床版						
明枝橋	(アケエダバシ)	町道ニュータウン・境線	南部町境	1967	71.0	3.6	3径間連続鋼鈹桁橋	I	I	I	I	I	I	I	橋の構造上問題となるような損傷は無い。健全である。
坂根橋	(サカネバシ)	町道坂根・天万線	南部町福成	1967	67.0	3.7	3径間連続鋼鈹桁橋	I	I	I	II	I	I	II	橋台の胸壁・翼壁部にひびわれがあり、一部亀甲状を呈している。軽微であるが経過観察が必要。
阿賀橋	(アガバシ)	町道下阿賀・北方・猪小路線	南部町阿賀～北方	1978	93.4	6.0	鋼3径間単純鈹桁橋	II	II	I	III	II	II	III	下部工はひびわれが広範囲に生じ、安全性の観点から早期措置が必要。伸縮装置漏水は下部工の劣化を助長させるため措置が望まれる。
落合橋	(オチアイバシ)	町道イヤ谷線	南部町鴨部	1989	43.5	5.2	鋼2径間連続鈹桁橋	I	I	I	I	I	II	I	橋梁の機能に支障となる変状は無く健全と判断する。地覆ひびわれ、伸縮装置漏水は予防保全の観点から措置を行うことが望ましい。
久蔵橋	(ヒサクラバシ)	町道今長・八子線	西伯町中	1972	16.5	4.3	鋼単純H桁橋	II	II	I	I	I	II	II	上部構造の防食機能劣化と伸縮装置漏水が見られる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。
塚田橋	(ツカダバシ)	町道江原公民館線	南部町中	1971	16.0	3.7	鋼単純H桁橋	II	II	II	I	II	III	II	上部構造の防食機能劣化は予防保全の観点から措置が望ましい。防護柵には広範囲に腐食が生じているため、早期措置が望ましい。
大河内上橋	(オオコウチカミバシ)	町道大河内上線	南部町上中谷	不明	18.9	4.0	鋼単純H桁橋	II	II	I	I	II	II	II	上部構造に防食機能劣化が見られ、伸縮装置の漏水は劣化を促進させる。予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい。
越敷野橋	(コシキノバシ)	町道諸木鶴田線	南部町萩名	1998	140.0	12.25	鋼連続V脚ラーメン橋	I	I	I	II	I	I	II	下部工には軽微なひびわれが生じている。予防保全の観点から措置が望ましい。上部構造は健全である。
原橋	(ハラバシ)	町道阿賀・猪小路線	南部町原	1965	54.8	2.8	鋼単純H桁橋	II	II	II	I	I	II	II	主桁の防食機能の劣化が全体見られる。予防保全の観点から、対策を講ずる事が望ましい。
木野屋橋	(キノヤバシ)	町道阿賀・猪小路線	南部町原	不明	17.5	4.2	鋼単純H桁橋	I	I	I	I	I	II	I	健全な状態にある
新田橋	(シンデンバシ)	町道三本木・阿賀・柏尾線	西伯町倭	1969	21.0	4.3	鋼単純H桁橋	I	I	I	I	II	II	II	地震によるものと考えられる支承移動が見られる。詳細調査により対応を考慮する事が望ましい。
城山橋	(ジョウザンバシ)	町道法勝寺・馬場・徳長線	南部町法勝寺・馬場	1970	46.3	4.2	鋼単純H桁橋	I	I	II	I	I	II	II	床版にひびわれが集中して見られる。予防保全の観点から、措置を講ずる事が望ましい。
東光寺橋	(トウコウジバシ)	町道東光寺1号線	南部町境	1976	75.4	4.2	鋼単純H桁橋	I	I	I	II	II	I	II	橋脚に亀甲状のひびわれが見られる。また、上部工の防食機能の劣化等が見られる。
新宮谷大橋	(シングウタニオオハシ)	町道広域農道線	南部町法勝寺	1993	81.6	8.20	鋼単純H桁橋	I	I	I	I	I	II	I	健全な状態にある
丸山橋	(マルヤマバシ)	町道諸木丸山線	南部町天萬	1976	31.0	4.20	RC単純床板橋	I	I	II	II	I	II	II	床版に1方向ひびわれが見られる。定期的点検による観察が適当。